

## 【複素数の計算】

## 目標問題

- (1)  $z = \frac{(4+3i)(3-i)}{(1-3i)(1+2i)}$  とするとき、 $|z - \bar{z}|$  の値を求めよ。
- (2)  $z^2 + z + 3 = 0$  のとき、 $|z|$  を求めよ。
- (3)  $|\frac{z-2i}{1+2iz}| = 1$  のとき、 $|z|$  を求めよ。
- (4)  $|\alpha| = |\beta| = |\alpha - \beta| = 2$  のとき、 $|\alpha^2 + \beta^2|$  の値を求めよ。

## 基礎

- $z = a + bi$  において、 $a$  を \_\_\_\_\_、 $bi$  を \_\_\_\_\_ という。
- $z = a + bi$  に対し、 $\bar{z} = a - bi$  を \_\_\_\_\_ という。
- $|z| = \sqrt{\text{_____}}$  ,  $|z|^2 = \text{_____}$

## 例題

- (1)  $z = 5 - 2i$  の実部と虚部はそれぞれ何か。
- (2)  $z = 3 + 4i$  のとき、 $\bar{z}$  と  $|z|$ 、 $|z|^2$  を求めよ。
- (3)  $|\alpha| = |\beta| = 1, |\alpha - \beta| = 1$  のとき、 $\bar{\alpha}\beta + \alpha\bar{\beta}$  の値を求めよ。

## 練習問題

- (1)  $z = 3 - \sqrt{3}i$  に対し、共役な複素数  $\bar{z}$  と絶対値  $|z|$  を求めよ。
- (2)  $z = 1 + 2i$  のとき、 $|z + \frac{1}{z}|$  の値を求めよ。
- (3)  $|z| = \sqrt{5}, z + \bar{z} = 2$  であるような複素数  $z$  を求めよ。
- (4)  $|\alpha| = |\beta| = 1, |\alpha - \beta| = 1$  のとき、 $|\alpha + \beta|$  の値を求めよ。

## 【極座標】

## 目標問題

- (1)  $z = -\sqrt{3} + i$  を極形式で表せ。
- (2) 複素数  $z$  が  $\arg z = \frac{\pi}{4}$ ,  $|\frac{z+i}{1+2i}| = 1$  を満たすとき、 $z$  の値を求めよ。

## 基礎

・ 複素数  $z = a + bi$  を表す点を  $P$  とし、線分  $OP$  の長さを  $r$ 、実軸の正の部分から半直線  $OP$  までの回転角を  $\theta$  とすると、 $a = \underline{\hspace{2cm}}$ ,  $b = \underline{\hspace{2cm}}$

よって、 $z = a + bi = \underline{\hspace{4cm}}$  ( $r = \underline{\hspace{1cm}}$ ) と表せ、これを  $\underline{\hspace{2cm}}$  という。

・ 極形式の  $\theta$  を  $\underline{\hspace{1cm}}$  といい、 $\theta = \underline{\hspace{1cm}}$  と書く。

・  $z_1 = r_1(\cos \theta_1 + i \sin \theta_1)$ ,  $z_2 = r_2(\cos \theta_2 + i \sin \theta_2)$  のとき、

$$z_1 \cdot z_2 = \underline{\hspace{4cm}}$$

$$\frac{z_2}{z_1} = \underline{\hspace{4cm}} \quad \text{が成り立つ。}$$

## 例題

$z = 1 + \sqrt{3}i$  を極形式で表せ。

## 練習問題

- (1)  $z = -2 + 2i$  を極形式で表せ。
- (2) 複素数  $z$  が、 $z + \frac{1}{z} = \sqrt{2}$  を満たすとき、 $z$  を極形式で表せ。
- (3)  $z_1 = \sqrt{3} + i$ ,  $z_2 = 1 + i$  のとき、 $z_1 \cdot z_2$ ,  $\frac{z_2}{z_1}$  を極形式で表せ。

## 【ド・モアブルの定理】

## 目標問題

- (1)  $\left(\cos\frac{\pi}{4} + i\sin\frac{\pi}{4}\right)^{2002}$  の値を求めよ。      (2)  $\left(\frac{1+\sqrt{3}i}{1+i}\right)^{10}$  の値を求めよ。
- (3)  $z = \left(\frac{i}{\sqrt{3}-i}\right)^{n-4}$  が実数になるような自然数  $n$  のうち、最小のものを求めよ。
- (4)  $z^4 = 8(-1 + \sqrt{3}i)$  を満たす複素数  $z$  を求めよ。

## 基礎

・  $n$  が整数のとき、

$$(\cos\theta + i\sin\theta)^n = \underline{\hspace{2cm}}$$

が成り立ち、これを  $\underline{\hspace{2cm}}$  という。

・ この定理を逆に用いることで、複素数の  $n$  乗根を求められる。

## 例題

- (1)  $\left(\cos\frac{\pi}{3} + i\sin\frac{\pi}{3}\right)^4$  を計算せよ。
- (2)  $z^3 = 1$  を満たす複素数  $z$  を求めよ。

## 練習問題

- (1)  $\left(\cos\frac{\pi}{6} + i\sin\frac{\pi}{6}\right)^{30}$  を計算せよ。
- (2)  $\left(\frac{1+i}{\sqrt{2}}\right)^{1996}$  を簡単にせよ。
- (3)  $x = \frac{-1+\sqrt{3}i}{2}$  のとき、 $x^{3000} + x^{2000} + x^{1000} + 1$  の値を求めよ。
- (4)  $z^3 = 8i$  を満たす複素数  $z$  を求めよ。

## 【複素数と図形】

## 目標問題

- (1) 複素数  $z$  が  $|2z - 2 + 6i| = 4$  を満たすとき、点  $z$  の描く図形を求めよ。
- (2) 複素数  $z$  が  $|z - 1| = 1$  を満たすとき、複素数平面上で  $w = \frac{z-i}{z+i}$  によって定められる点  $w$  の軌跡を図示せよ。
- (3)  $|z - 5i| = |i + 2\bar{z}|$  を満たす点  $z$  が複素数平面上に描く軌跡を求めよ。

## 基礎

- ・ 複素数平面上での  $A(\alpha)$  と  $B(\beta)$  の距離は、 $AB = \underline{\hspace{2cm}}$

## 例題

- (1) 複素数  $z$  が  $|z - 2| = |z - i|$  を満たすとき、点  $z$  の描く図形を求めよ。
- (2) 複素数  $z$  が  $z\bar{z} = 3\bar{z} + 3z$  を満たすとき、点  $z$  の描く図形を求めよ。

## 練習問題

- (1) 複素数  $z$  が  $|z - 3 - 2i| = 1$  を満たすとき、点  $z$  の描く図形を求めよ。
- (2) 複素数  $z$  が  $|z - 1| = 2$  を満たすとき、 $w = iz + 3$  で表される点  $w$  の描く図形を求めよ。
- (3) 複素数  $z$  が  $z\bar{z} = (1 + i)\bar{z} + (1 - i)z$  を満たすとき、点  $z$  の描く図形を求めよ。
- (4) 複素数  $z$  が  $2|z - i| = |z + 2i|$  を満たすとき、点  $z$  の描く図形を求めよ。